

C9115AX/C9120AX/C9120AXPアクセスポイントでのRP-TNCアンテナの設定

内容

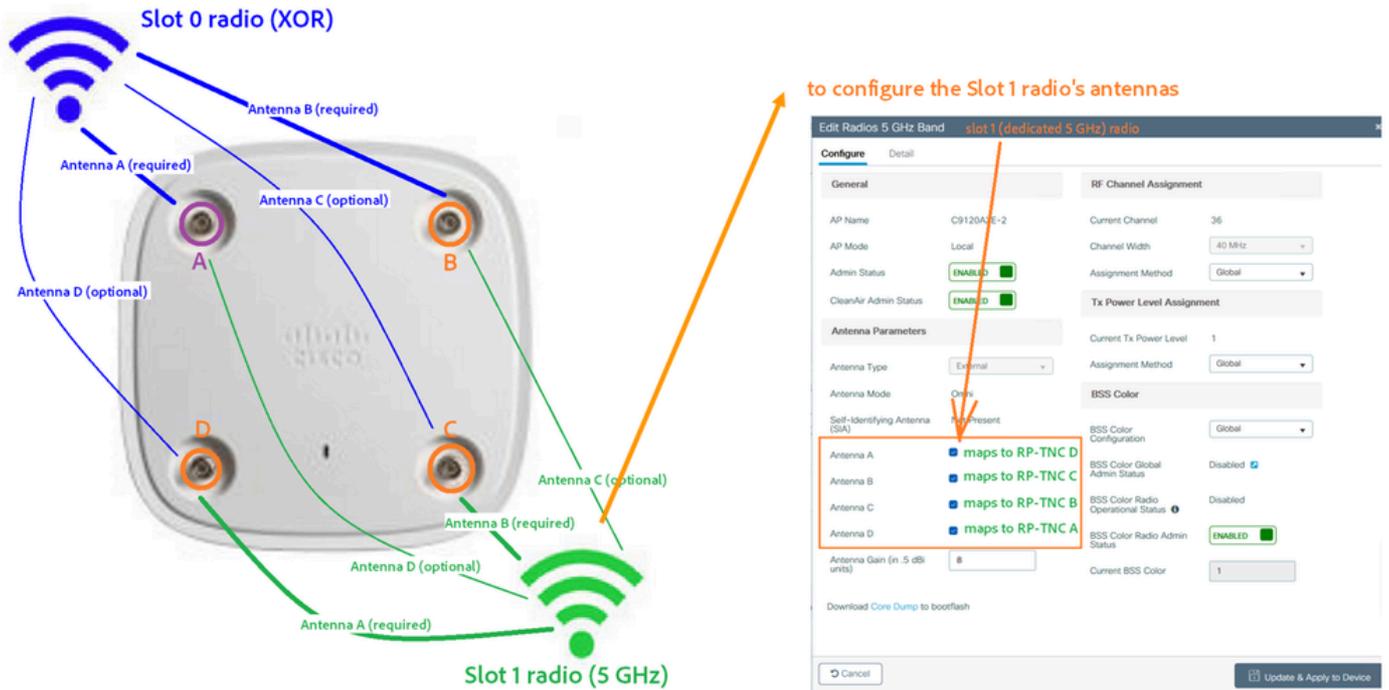
はじめに

C9115AX、C9120AX、およびC9120AXPアクセスポイントでは、無線の内部トランシーバとAP上のラベル付きReverse Polarity Threaded Neill-Concelman(RP-TNC)ポート(「A」、「B」、「C」、「D」)とのマッピングは、スロット1(専用5 GHz)無線の場合とスロット0(XOR)無線無線無線では異なります。この記事では、アンテナマッピングの仕組みと、これらのAPモデルでRP-TNCアンテナを設定するオプションについて説明します。

RP-TNCポートへのマッピング

C9115AX、C9120AX、およびC9120AXPアクセスポイントでは、無線トランシーバのAP上のラベル付きRP-TNCポート(「A」、「B」、「C」、「D」)へのマッピングは、次のように動作します。

- スロット0無線(インターフェイスDot11Radio0、XOR無線)では、ソフトウェアで呼び出される「Antenna A」は物理RP-TNCポート「A」にマッピングされ、「Antenna B」はポート「B」に、「Antenna C」はポート「C」に、「Antenna D」はポート「D」にマッピングされます。
- ただし、スロット1無線(インターフェイスDot11Radio1、専用5 GHz無線)では、ソフトウェアで「Antenna A」と呼ばれる無線は物理RP-TNCポート「D」、「Antenna B」はポート「C」、「Antenna C」はポート「B」、「Antenna A」はポート「D」にマッピングされます。



設定上の制限

これらのAPのアンテナには、次の設定上の制限が適用されます。

- 各スロットで、ソフトウェアが「A」および「B」と呼ぶアンテナをイネーブルにする必要があります
- したがって、スロット0無線を使用している場合は、外部アンテナを（少なくとも）物理ポート「A」および「B」に接続する必要があります
- また、スロット1の無線を使用している場合は、外部アンテナを（少なくとも）物理ポート「D」および「C」に接続する必要があります
- アルファベット順に前に来るすべてのアンテナがイネーブルになっていない限り、無線に対してアンテナをイネーブルにすることはできません。したがって、アンテナ「C」、「B」、「A」が有効でない限り、「アンテナD」は有効にならない

RP-TNCアンテナの有効な設定オプション

したがって、C9115AX、C9120AX、およびC9120AXPアクセスポイントは、RP-TNCポート（DART-4なし）のみを使用している場合、次の外部アンテナ構成のみをサポートします。

- スロット0とスロット1の両方が有効になっている場合：
 - 物理ポートA、B、C、およびDに接続された4つの外部アンテナ（すべてのアンテナが同じカバレッジエリアに向いている）
 - 一方向を狙った2つの外部アンテナが物理ポートAとBに接続されています。これらはスロット0無線で使用され、異なる方向を狙った2つの外部アンテナはスロット1無線で使用されます。この設定では、アンテナ「A」と「B」（両方の無線）のみを有効にするようにソフトウェアを設定する必要があります
- スロット0だけがイネーブルの場合

- 物理ポートAおよびBに接続された少なくとも2つの外部アンテナ (オプションで、3番目の[および4]アンテナはC[およびD]に接続)、同じ方向を向いている
 - アンテナ「A」および「B」 (オプションで「C」[および「D」])を有効にしてソフトウェアを設定する必要があります
- スロット1だけがイネーブルの場合
 - 物理ポートDおよびCに接続された少なくとも2つの外部アンテナ (オプションで、3番目の[および4]アンテナはB[およびA]に接続)、同じ方向を向いている
 - アンテナ「A」および「B」 (オプションで「C」[および「D」])を有効にしてソフトウェアを設定する必要があります。

スロット0とスロット1の両方の無線に4つのアンテナを接続し、アンテナの向きを異なる方向に設定する必要がある場合は、DART-4コネクタを使用します。 DART-4に接続されたアンテナはスロット0で使用され、4つのRP-TNCアンテナはスロット1で使用されます。

翻訳について

シスコは世界中のユーザにそれぞれの言語でサポート コンテンツを提供するために、機械と人による翻訳を組み合わせて、本ドキュメントを翻訳しています。ただし、最高度の機械翻訳であっても、専門家による翻訳のような正確性は確保されません。シスコは、これら翻訳の正確性について法的責任を負いません。原典である英語版（リンクからアクセス可能）もあわせて参照することを推奨します。